

みんなのサステナ idea

暮らしの中でできる
エコアクションの
アイデアを聞きました！

推薦人→ 読者モニター
ハンナさん

夜中に目が覚めたときには、**電気
を付けずにソーラーライトを
利用**しています。

推薦人→ 札幌市職員
SA

**ソーラー充電のモバイルパッ
テリーを購入し、どこでも充電で
きる**ようにしました！

推薦人→ 編集
TN

キャンプ&災害時用に、**ポータ
ブル電源を購入**。ソーラーパネ
ルで充電できるようにしました。

再エネに まつわる 札幌市の 取組



道内自治体と連携！ 再エネ電力を札幌へ

道内の再エネ電力を、その地元で有効活用したうえで、余剰分を札幌市内で活用する事業がスタート。札幌市は'24年2月14日に、本事業の協力事業者として北海道電力と、さらには道内自治体として再エネが豊富な稚内市と連携協定締結を実施。今後は、稚内市の再エネ電力を札幌市に供給する仕組みの検討を進めていく。

再エネを オトクに 始める！

札幌市では、再エネにまつわる
補助金や事業がたくさん。
上手く活用して、
オトクに再エネを取り入れて。

2024年度の募集時期、
補助金額等については、
随時ホームページに
アップされるので、
お見逃しなく！

再エネ省エネ機器導入補助金制度

太陽光発電、定置用蓄電池、エネファーム(家庭用燃料電池)、地中熱ヒートポンプ、ペレットストーブを導入する人が対象。



再エネ機器導入初期費用 ゼロ事業補助金制度

太陽光発電(リース又はPPA)、定置用蓄電池(リース又はPPA)を導入する人が対象。



PPA(電力購入契約)は、事業者の費用で太陽光発電機器を自宅に設置し、発電した電力をその事業者から購入すること。

太陽光発電及び蓄電池システムの共同購入事業「みんなのうちに太陽光」

太陽光発電や蓄電池を、購入希望者でまとめて共同購入することにより、市場価格より低価格で購入できる。2月22日より参加登録受付中。



ゼロエミッション自動車購入等補助制度

燃料電池自動車(FCV)、電気自動車(EV)、V2H充電設備、集合住宅に基礎充電設備を導入する人が対象。



再エネPoint

「さっぽろ再エネ電力認定・公表制度」の再エネ100%電力プランを契約している場合は、補助額が1.5倍に！

札幌版次世代住宅補助制度

札幌版次世代住宅基準に適合する、高断熱・高気密の新築住宅が対象。



再エネPoint

太陽光発電と蓄電設備を備えることも必要条件！

もっと、サステナブルで 心地よい札幌へ

SDGs
って？

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略で、2030年までにサステナブル(持続可能)でよりよい世界を目指す国際目標。



詳しくはこちら！

テーマ Vol.4

再エネで地域経済に貢献！

北海道は再エネを創り出す
ポテンシャルが高い！

再生可能エネルギー(再エネ)は、太陽光、風力、地熱、バイオマスといった、自然の力を利用したエネルギーのこと。大気中のCO₂を増やすことなく、いつまでも作り続けることができる。

現在は火力発電がメイン

日本で作られる電力は、約70%が化石燃料による火力発電。化石燃料はCO₂を多く排出し、いつか枯渇する限りある資源。

CO₂が増えると...

地球温暖化が進み、台風や豪雨などの異常気象や、農作物の不作や漁業の不良などを引き起こしてしまう。

風力発電導入
ポテンシャル
全国1位

中小水力発電導入
ポテンシャル
全国1位

地熱発電導入
ポテンシャル
全国2位

全国の森林面積の
約22%全国1位

太陽光発電導入
ポテンシャル
全国1位

バイオマス
産業都市の数
全国1位

再エネに切り替えて
CO₂排出量を削減

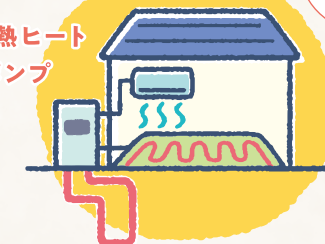
札幌市内のエネルギー使用によるCO₂排出量は、約5割が電力によるもの。それを再エネに切り替えれば、大幅にCO₂を減らせることに。みんなで再エネ電力を使えば、電力会社が再エネ電力をより多く作ることにつながり、私たちの力で社会を変えていけるはず！

エネルギーも地産地消

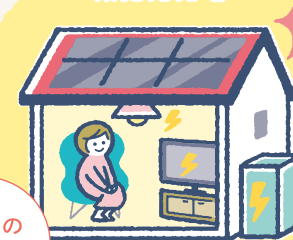
北海道は、広大な土地と豊かなエネルギー資源があり、再生可能エネルギーを創り出すポテンシャルが全国でトップ！輸入に頼らざるをえない化石燃料で発電するよりも、北海道の自然の力を使って発電する再エネを利用すれば、地域経済の貢献につながる。



地中熱ヒート
ポンプ



太陽光発電



蓄電池

災害の
備えにも！



簡単に
できる！

再エネ機器を取り入れよう

自宅に太陽光発電機器+蓄電池をセットで取り入れれば、月々の電気代を軽減できるのに加えて、災害時も電力を確保できる。機器の購入には、補助金や共同購入事業、再エネ機器導入初期費用ゼロ事業を活用するのがオススメ。

電力会社・プランを変よう

インターネットの申し込みで、再エネ電力を供給する電力会社・プランに切り替えるだけ。再エネ比率が高い電力プランは、「さっぽろ再エネ電力認定・公表制度」のサイトをチェックして。



再エネ100%電力の施設も

'21年4月から札幌市時計台、'22年10月から市役所本庁舎、'23年8月からチ・カ・ホで再エネ100%電力の利用をスタート。



公用車として
EVを1台導入し、
ゼロカーボン
ドライブを実践！



年間約1,450tの
CO₂の削減が
見込まれている

市役所本庁舎

市有212の施設へ 太陽光発電設備導入

市立学校など212の施設に、災害時の電源としても活用できるよう太陽光発電設備を導入。



今後、さらに
増やしていく
予定！



SAPPORO 再エネ 共同購入プロジェクト

札幌市内の事業者が再エネ電力を共同購入することで、個別に調達するよりも適正な価格で再エネ電力を導入できる。



札幌市エコエネクラブ

再エネ省エネ機器導入補助金制度を通して市民が削減したCO₂排出量の実績をクレジット化する。そのクレジットを企業などに売却することで得た売却益は、気候変動対策関連の事業の資金として充てられる。

